

## ～ 再延長に伴う県立学校の対応のポイント ～

\_\_\_\_\_は措置本文に記載

感染の急激な拡大が続いていたことにより、感染のリスクが高い学習活動は2月8日から、部活動は2月4日から、一時的に実施を控えていましたが、**新規陽性者数が減少傾向にあるため**、学習活動は地域の感染状況に応じて慎重に検討、部活動は、**感染防止対策を徹底した上で再開すること**とします。

### 教育活動

○教育活動について、これまで中止としていた「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動」の実施は、地域の感染状況に応じて慎重に検討する。

- ① 理科における「児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- ② 図画工作、美術、工芸における「児童生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- ③ 各教科等に共通する活動として「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- ④ 音楽における「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ⑤ 家庭、技術・家庭における「児童生徒同士が近距離で活動する調理実習」
- ⑥ 体育、保健体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

### 部活動

○部活動は、感染防止対策を徹底した上で再開する。

・対外的な練習試合、合同練習の実施は、実施周辺地域の感染状況に応じて、活動時間や活動場所を検討しながら、感染防止対策を講じた上で慎重に判断する。

・部合宿は、自粛する。

・公式戦への参加は周辺地域の感染状況に応じて、慎重に判断する。